参加しよう赤十字

日本赤十字社費 目標を大きく突破

前年　四六一、九八〇円
本年　七七四、三五〇円

ことしの日本赤十字社の社費は不況の中にも拘らず町民各位の善意と、嘱託員をはじめ婦人会のみなさまの献身的なご協力のもとで立派な成果を収めることができました。

ここにみなさまの温かいご理解とご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおり赤十字は、その理想実現のため、また明日に備えて、いろいろな人道的事業をおこなっています。

いつどこでも災害があれば直ちに救護班を派遣して応急救護にあたるとともに、救護物資を贈り、被災者を物心両面から力づけています。

また病院や血液センターの運営等医療活動の充実をはじめ家庭看護法、救急法、水上安全法の普及によって人間の尊い生命を守ることに全力を注いでいます。

納めていただいた社費はこのようにして、赤十字の貴重な財源として、大きな役割をはたしているのです。

本町では一世帯一人以上を目標に日赤加入運動を推進しておりますが今年の町内部落別加入状況は次のとおりとなっております。どうぞ今後とも一層のご支援とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

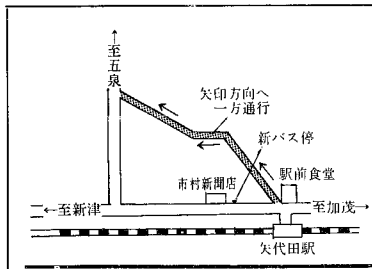
▼加入率　90%以上
本町一丁目　本町二丁目　本町三丁目　本町四丁目　本町五丁目　ウデコキ二丁目　ウデコキ三丁目　新町三丁目　若葉町二丁目　中央町二丁目　中央町三丁目　蔵町二丁目　天ヶ沢第一　天ヶ沢第二　矢代田第一　矢代田第三　矢代田第五　矢代田第九　矢代田第十　矢代田第十三　新保　第一　新保　第二　新保　第三　竜　玄

▼加入率　80%以上
大川前一丁目　大川前二丁目　大川前三丁目　大川前六丁目　ウデコキ一丁目　花園町一丁目　花園町二丁目　新町一丁目　新町二丁目　若葉町一丁目　若葉町三丁目　蔵町一丁目　蔵町三丁目　蔵町四丁目　蔵町五丁目　文京町二丁目　横川浜　小向　鎌倉　矢代田第二

▼加入率　50%以下
中央町四丁目　新栄町一丁目　新栄町三丁目　新栄町五丁目　天ヶ沢第三　矢代田第四　矢代田第十二

町平均加入率　79.7%

▼加入率　50%以上
大川前四丁目　大川前五丁目　諏訪町一丁目　諏訪町二丁目　雁巻町一丁目　新町四丁目　中央町五丁目　新栄町二丁目　新栄町四丁目　文京町一丁目　矢代田第六　矢代田第七　矢代田第八



矢代田地内で交通規制

県道三条・新津線矢代田地内が消雪パイプ工事のため、一部交通規制とバス停の移動が行なわれますのでご協力ください。

期　間　11月1日～11月10日まで

農業共済

建物とともに農機にも共済加入を

農家の皆さんが加入されておる建物共済の今年の加入目標は、四十億七千万円で農家一戸平均では五百三十万円にまた農機具共済では、加入目標二億三千万円で農家一戸平均五十万円の目標で、八月を中心として夏の推進を行った結果、一棟当りの加入限度額の引上げと共済掛金の引下げなどがあったり、推進員の勧誘などで良好な成績をおさめております。

これから冬期にかけて火を使う機会が多くなってきますが、近隣市町村では最近農家の火災が多発しております。

本町では、秋の加入推進として十一月より推進員の方々が勧誘にうかがいますので各農家とも建物限度満額の加入をしてください。

また、農機具共済については従来加入が少なかったが、最近農機具の大型化がすすみ高価格となっており、農舎の建物共済加入とともに、農機具の共済加入も併せてお勧めします。

上位等級米大巾に減少

今年の水稲作況

水稲の今年の生育状況は、6・26豪雨により全町にわたり水田が冠水し、病害虫の発生が心配されたが、防除活動により最少限にとどめることができたにもかかわらず、冠浸水の関係もあり、全般に稲が徒長し、倒伏した稲が多くみられ、収穫期では収量の減少品質においては昨年以下となり、上位等級米は51%となりました。

本町の10月15日現在の出荷状況は、限度数量四万四千五百五十六俵に対し四万四千五百五十七俵の出荷となりましたが、倒伏などで品質は低下し、上位等級米は66%を大巾に下回りました。

53年産米出荷状況　S53・10・15現在

区分		1等米	2等米	3等米	規格外	計
		俵	俵	俵	俵	俵
うるち玄米	政府米	9.925	15.736	1.682	227	27.570
	自主流通米	10.013	1.389	—	—	11.402
	超過米	224	656	54	—	934
もち玄米	自主流通米	1.876	1.599	20	40	3.535
	超過米	577	527	1	11	1.116
合計数量		22.615	19.907	1.757	278	44.557
等級比率		51%	44%	4%	1%	100%
前年同期数量		30.346	14.997	821		46.164
〃等級比率		66%	32%	2%		100%

53年産米の等級は前年の1～3等が1等、4等が2等5等が3等となりましたので前年分は修正してあります。

庁舎移転案内

新津総合庁舎が移転しますのでお知らせいたします。

記

住所　新津市大字新津山谷南4524の1
電話　代表（02502）4局7111番

移転　10月31日
新津土木事務所

移転　11月1日
新津財務事務所

移転　11月1日
中浦原社会福祉事務所

移転　11月1日
新津農業改良普及所

移転　11月2日
新津農地事務所

町の家計簿

昭和52年度（決算分）

前月号のつづき

前月号に引き続いて昨年度（昭和52年度）の決算状況を公表します。

今回は一般会計です。

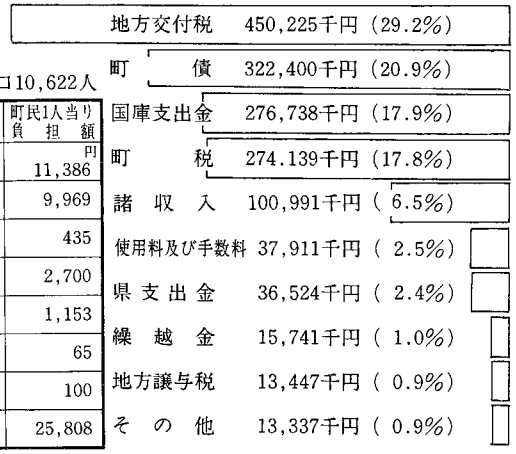
昭和52年度は(1)文教施設整備事業の推進、②生活環境整備事業の推進、③福祉事業の充実強化――を重点に当初十二億七千八百万円でスタートしましたが、最終的には表のとおりですが、51年度と比較すると、歳入で三億五千三百四十七万円、歳出では三億二千四百九十四万円それぞれ増加した決算額となり、四千四百二十七万円の黒字を計上しました。

増加した主な項目を性質別にみると、歳入では町税四千六百十九万円、地方交付税五千八百七十一万円、国県支出金九千四百七十九万円、町債一億五千九百二十万円それぞれ増加しております。

歳出では、人件費四千二百三十三万円、公債費二千三百十三万円、繰出金三千七十九万円とそれぞれ増加しましたが、小・中学校の建設が含まれる普通建設事業費は、前年度より二億五百七十万円もの大巾な増加となりました。

歳入

15億4,145万3千円（決算額）



その他の内訳

自動車取得税交付金	9,301千円
交通安全対策特別交付金	1,812千円
分担金　負担金	938千円
財産収入	727千円
寄附金	459千円
繰入金	100千円

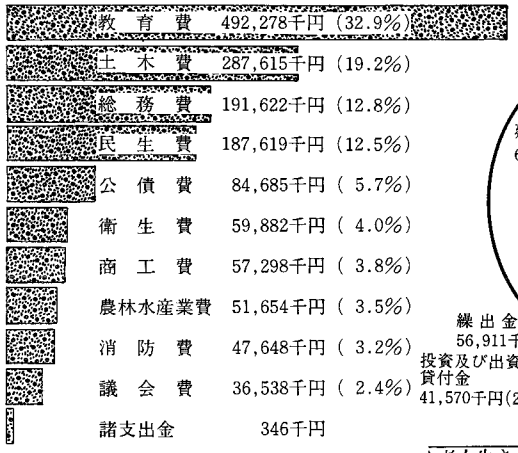
町税の状況

昭和53年3月31日現在人口10,622人

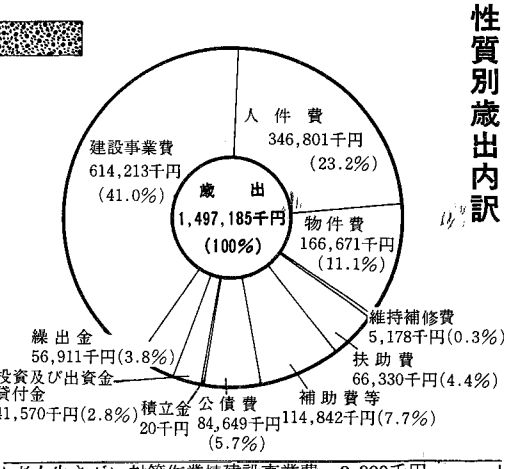
区分	決算額	徴収率	町民1人当り負担額
	千円	%	円
町民税	120,941	98.7	11,386
固定資産税	105,891	97.0	9,969
軽自動車税	4,623	98.9	435
たばこ消費税	28,683	100.0	2,700
電気税	12,246	100.0	1,153
ガス税	692	100.0	65
特別土地保有税	1,063	100.0	100
合計	274,139	98.2	25,808

歳出

14億9,718万5千円（決算額）



性質別歳出内訳



昭和52年度の主な建設事業

老人生きがい対策作業棟建設事業費	3,390千円
農村総合整備モデル事業費	6,353 〃
露店市場整備事業費	8,267 〃
鎌倉　横川1号線道路改良事業費	18,000 〃
その他町道改良舗装事業費	48,385 〃
排水路等整備事業費	21,103 〃
都市街路整備事業費	29,219 〃
都市下水路整備事業費	105,882 〃
町営住宅建設事業費	27,877 〃
消防施設整備事業費	6,134 〃
矢代田小学校増改築事業費	196,034 〃
小須戸中学校屋内運動場改築事業費	108,777 〃
農道整備事業負担金	12,779 〃
県道路事業負担金	6,235 〃

町債（借金）の現況（S53・5・31現在）

52年度において新たに三億二千二百四十万円を借入れていろいろな建設事業費に充当しました。このために52年度末現在の町の借金（一般会計のみ）の現在高は、八億三千七百二十六万六千円となり、前年度末よりも二億七千九百四十九万五千円も増加しました。

目的別借金の状況

公営住宅建設事業債	一一六、五二八千円
公民館建設事業債	七五、一二五千円
都市計画事業債	一一三、九四一千円
町道整備事業債	六一、一三六千円
庁舎建設事業債	二四、九三四千円
町民体育館建設事業債	二二、八五五千円
保育園建設事業債	一九七、六六三千円
義務教育施設整備事業債	二〇三、八五三千円
その他	八三七、二六六千円
計	